

2025年8月27日
株式会社三菱UFJ銀行

リョービ株式会社と「グリーンローン」「脱炭素推進支援ローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}）は、リョービ株式会社（代表取締役社長 浦上 彰^{うらかみ あきら}）との間で、「グリーンローン」「脱炭素推進支援ローン」を締結いたしました。

「グリーンローン」は、グリーンローン原則に準拠している旨、DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン 株式会社より第三者意見書を取得している「三菱UFJ銀行グリーン及びサステナビリティ・リンク・ファイナンスフレームワーク」（以下、「同フレームワーク」）に則って実行しています。また、本資金使途における設備資金は、同フレームワークに基づいて、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認をしています。

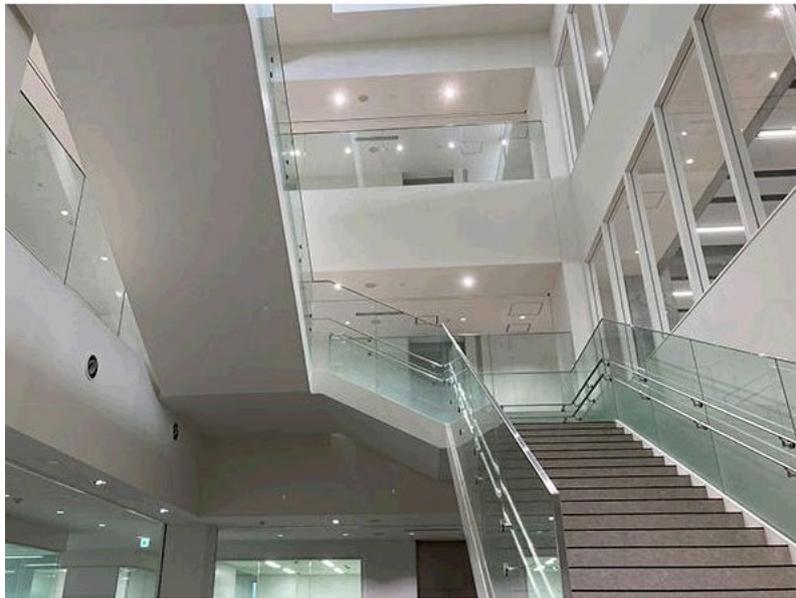
「脱炭素推進支援ローン」は、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループの一員である三菱UFJリサーチ&コンサルティングと開発した「脱炭素推進支援プログラム」ツールを用いて、お客さまの脱炭素推進に関する取組を診断し、脱炭素の取組推進に向けたソリューションをご案内する融資商品です。

【本ローンの概要】

契約締結日	2025年8月27日
アレンジャー	株式会社三菱UFJ銀行
組成金額	105億円
資金使途／組成金額	設備資金／23億円（グリーンローン） 設備資金及び運転資金／82億円（脱炭素推進支援ローン）
貸出人（五十音順）	株式会社三井住友信託銀行、株式会社広島銀行、 株式会社百十四銀行、株式会社明治安田生命、 株式会社三菱UFJ銀行

<グリーンローン詳細>

適格プロジェクト	グリーンローン原則上の分類
本社新本館建設プロジェクト (ZEB Ready認証取得)	省エネルギーに関する事業（エネルギー効率）



新本館

～フレキシビリティを重視した共創オフィス空間が完成～

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上